

放火にご用心！

平成 16 年 12 月 25 日
秦野南が丘もくせい西住宅管理組合

屋内駐車場に物を置かないで！

近年、放火(放火の疑いを含む)による火災が、出火原因の第1位になっています。放火は放火犯が寄りつかないような環境をつくるのが、最も重要です。屋内駐車場に物を置かないように！ ご協力をお願いします。

ウェルシー333において、最近、屋根付き駐車場で不自然な状況があったとの通報がありました。

《12/22 通報内容(概要)》

隣の車の駐車スペースの背後に置いてあった長靴の片方がこちらの駐車スペースの背後に移動され、オイル缶(2サイクルエンジンオイル)の蓋が取られ、車の背後にまかれ、放置されていました。長靴の底はオイルに浸っており、オイル缶の蓋はオイルの真ん中に落ちていました。



通報(放火未遂?)現場



まかれたオイルの跡

屋内駐車場は物置ではありません。放火の危険を言うまでもなく、契約車両以外の物を放置しないよう、よろしくお願いします。

参考：放火犯の心理傾向調査によると...

犯行時間は深夜の1時から3時が多く、大通りから50メートル前後離れた所が狙われやすい。

「たまたま燃えやすい物が目に入った」ことが犯行のきっかけになっており、

ゴミ、自転車、車などを無防備な状態にさらさないことが放火対策の第一歩となる。

NHK難問解決！ご近所の底力(放火から町を守れ)より